

科目名	担当教員名	授業形態	単位数	資格	大学DP	学科DP	学習成果
子どもの健康	川瀬 浩子	講義	2		2	2	1, 2, 3, 4
授業概要 授業目的	子どもの健やかな成長発達を促し、子どもの「自ら健康で安全な生活をつくりだす力」を育むために必要とされる「支援する力」を身に着けることを目的とする。						
到達目標	講義中に提示した資料や自ら調べた資料に基づき、以下の2点を述べるができる。 1 子どもの健康、支援する視点 2 子どもの健康課題とその支援						
回	学習内容						
1	子どもの健康、支援する視点						
2	子どもの健康課題						
3	親になるための準備(出生前)						
4	健康的なライフスタイル						
5	緊急な課題:自殺防止						
6	緊急な課題:傷害防止						
7	緊急な課題:虐待防止						
8	感染症予防						
9	子どもの基本的生活習慣						
10	口腔保健						
11	子どもの体の健康:子どもの健康と運動						
12	子どもの体の健康:子どもの健康と食育						
13	子どものこころの健康						
14	性行動における健康課題						
15	まとめ:試験と講評						
予習内容 復習内容	予習:講義時までには講義タイトルに関するニュース等を集め、社会での動向を知る。 復習:復習内容である学習課題は講義時に紹介する。						
教科書	テキストは使用しない。資料等は各回配布する。参考文献は講義時に紹介する。						
成績評価	試験(60%)、課題レポート「子どもの安全」「自殺防止」の2種類(各20%) 試験は学習課題および講義内容から出題する(講義資料および学習課題は持ち込み可)。 6回以上の欠席をした場合、試験の受験資格はありません。						
実務経験	【実務経験】7年間の助産師業務の後、看護師・助産師教育に12年間、その後看護学や健康に関わる講義の非常勤講師に17年間(現在も継続)。 【講義内容との関連性】実務経験より得た知識や技術等を活かして、子どもの健康に関する基本的な知識だけでなく、実例を示し、社会状況に応じた講義を行う。						
その他 特記事項	出席は「学びの振り返り票」で確認する(確認の取れない場合は欠席扱いとする)。						